

区民の皆さま一人ひとりが地域福祉保健の担い手です!

緑 区 長 熊 倉 利 男



平成16年度から2か年かけて策定してきた「地域福祉保健計画・地域福祉活動計画」（愛称「みどりのわ・ささえ愛プラン」）が地域のみなさまのご協力のおかげで完成いたしました。

地区別意見交換会や分野別・団体別のインタビュー、さらに約1442人もアンケートで得られた区民の皆さまのご意見を、策定委員会で議論と検討を重ねて練り上げられた区民手作りの貴重な計画です。

この計画には、今後の緑区の福祉・保健を推進していく上で中心的な活動の指針となるものが5つの基本目標として盛り込まれています。

今後、大切なことは、ここに掲げられた福祉保健活動の取り組みを、区民の皆さま、社会福祉協議会、区役所がいかに連携し、協働して、実践していくかということです。

計画を実践していくためには、計画を推進していくための仕組みを作り、計画を支援し後押しをしていくことも必要になります。

どうぞ、区民の皆さまのお力をお貸しください。そして、一人ひとりが発揮できる力を寄せ合って、みどりのわとなり、共にささえあい、誰もが安心して暮らし続けられる緑区をめざして、この計画を実践していきましょう!

最後にご意見をいただいた皆さまや策定委員の皆さまに厚く感謝申し上げます。

心豊かな生活を送るために共に支え合うまちづくりをすすめましょう!

緑区社会福祉協議会 会長 山 口 陽 子



緑区では「地域福祉保健計画」と緑区社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」とを一体的に策定しました。

この計画は「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるまちをつくりたい、そのために何が必要で、私達に何ができるか?」を考えていくためのものです。

11地区のたくさんの方々が参加し、地区別意見交換会を開催し、地域の課題を討議、解決策を考えました。協働で共に支えあうまちづくりを進めるために、行政、社会福祉協議会の職員も住民の方と共に話し合いました。

話し合いました。

そして基本理念を「誰もが安心して暮らし続けられる緑区をめざして ～一人ひとりが主役・共に支えあうまちづくり～」とし、キーワードを「つながり」「人材・担い手」「機会・場」「情報」「安心・安全・健康」の5つに分類し、様々な分野の方で構成する策定委員会で検討を重ねました。

平成16年・17年の2年間をかけ、地域住民、行政、社会福祉協議会が共に作った計画です。この計画に沿って、心豊かに充実した生活を送ることができるよう、共に支えあうまちづくりを進めてまいりましょう。

地域福祉の推進役として、緑区社会福祉協議会も、みなさまと共に考え、行動していきたいと思っております。



緑区地域福祉保健計画・緑区地域福祉活動計画

「みどりのわ・ささえ愛プラン」

～つながりをつくる地域をめざして～

平成16年度からスタートした地域福祉保健計画の策定は、策定委員、行政職員、社会福祉協議会職員、福祉関係事業者、こども会や学校、そして地域住民など多くの方々の努力と協力を得て、無事策定が完了いたしました。緑区の今後5年間の地域福祉をどのように進めていくのかについて「誰もが安心して暮らし続けられる緑区をめざして」を理念として掲げながら検討を重ねてまいりました。この理念を実現するためには、身近な地域の個別的な福祉問題に取り組んでいく必要があります。この取り組みは、行政や社会福祉協議会、福祉事業者の活動のみで解決することは困難で、住民参加が必要不可欠であり、策定プロセスに重点をおいて行いました。その理由は、地域福祉推進の重要な担い手である住民の皆様、この計画策定への参加を機に、自らの住む地域の課題を知り、考え、それをどうしていきたいのか、そのためには誰が何をしていく必要があるのか、どうすれば適切に協働できるのかなどについて可能な限り考えていただくことが重要ではないかと判断したためです。そのため、11連合自治会単位で各3回、計33回にわたって策定委員会と地域住民との地区別意見交換会を開催させていただき、住民の皆様と共に身近な地域を知ることから始め、そこで確認された身近な地域の課題とその解決方法について議論を重ねることができました。

皆様からいただいた多くの貴重な意見をもとに、策定委員会で議論を重ねた結果、「人材・担い手」「情報」「機会・場」「安心・安全・健康」をキーワードとして、5つの基本目標を定めました。今後はこれらの基本目標のうち「つながり」を中心に置きながら、この5つの基本目標を達成するための具体的な取り組みを各地域で展開し、皆様と共に、誰もが安心して暮らし続けられる「つながり」のある緑区をめざした地域福祉の推進をめざすこととなります。

なお、この計画は策定完了がゴールではなく、スタートだと考えております。今後とも、本計画推進へのご理解とご協力をお願いし、皆様と共に協働しながら進めていきたいと願っております。

平成 18 年 1 月

緑区地域福祉保健計画策定委員会

策定委員長 村 井 祐 一

目 次

第 1 章 計画の概要

1	緑区のすがた	1
2	緑区地域福祉保健計画・地域福祉活動計画とは	1
	（1）計画の趣旨	1
	（2）計画の位置づけ	2
	（3）計画期間	2
3	計画の特徴	3
4	計画策定の流れ	4
	（1）策定体制	4
	（2）策定過程	5

第 2 章 計画の理念・目標・取組み

1	基本目標が導き出された経過	7
2	計画の基本理念と基本目標	8
	（1）基本理念	8
	（2）基本目標・小目標	8
3	基本目標別の課題と取組み	9
	（1）基本目標1（つながり）	10
	（2）基本目標2（人材・担い手）	12
	（3）基本目標3（機会・場）	20
	（4）基本目標4（情報）	26
	（5）基本目標5（安心・安全・健康）	36

第 3 章 区役所、区社協の現在の取組みと計画推進にむけて

1	すでに実施している区役所・区社協の取組み	44
2	区社協の活動と地域福祉活動計画	46
3	計画を推進していくための事業	48
4	計画の推進体制	50

資 料 編

1	緑区の姿	51
2	地区別意見交換会の結果	54
3	分野別・団体別インタビュー結果	66
4	区民アンケート調査結果	74
5	策定委員会	86
6	緑区の主な福祉・保健施設	88
7	緑区での主な地域活動	90
8	用語説明	91